

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科：芸術 科目：美術 I 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～2組

使用教科書：（「高校生の美術 I」（日本文教出版））

教科 芸術 の目標：

- 【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける
- 【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意思工し、創造的に表すことができるようにする。	造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		絵 ・ 彫	デ ザ イ ン	映 画							
1 学 期	・表現/絵画「各種技法による考察」 【知識及び技能】 道具の使用法、課題に沿った技法を活用する力を育てる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分が意図したコンセプトを表現するため、学んだ技法を創意工夫して使用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだこと技術や表現方法、鑑賞で得た他者の工夫点を参考に、今後の「表現」についての自身の引き出しを増やすようにする。	・指導事項：ワークシート・技法を使用した課題制作 ・教材：スケッチブック、絵の具、身近な道具（スポンジや紙コップ等）	○			・課題に取り組む意義や目的を理解し、計画的に制作に取り組むことができるか。・道具の使用法を適切に理解しているか・学んだ技法を生かし、且つ、自分の意図する表現ができるよう工夫しているか。・創意工夫をして表現できているか。		○	○	○	10
	・表現/絵画・デザイン「エコバックの作成」（指導目標は上記と同じ）	・指導事項：前半で学んだ技法を生かして「エコバックのプリント面をデザインする」生活を豊かにするデザインのコンセプトを考え、提出日までに完成する計画を立てること ・教材：スケッチブック、絵の具、身近な道具（スポンジや紙コップ等）、エコバック	○	○		・道具の使用法、課題の目的を適切に理解しているか・デザインのコンセプトを各自で考え、表現できているか・自分で考えたコンセプトを伝えるためのデザインや技法を創意工夫できているか		○	○	○	10
	・鑑賞「作品講評会」（指導目標は上記と同じ）	指導事項：エコバックを元に講評会をし、各自がたてたコンセプトに則した表現ができているか客観的に判断すること ・教材：作品「エコバック」			○	・自分が意図したコンセプトに沿ったデザインで表現できているか・自分の考えを伝えるために適した言語化ができているか・自分の作品を主体的に紹介したり、他人の意見を今後活かせる工夫ができているか		○	○	○	6
2 学 期	・表現/絵画・デザイン「スケッチブックの表紙作成」 【知識及び技能】 コラージュや樹脂粘土、エポキシ樹脂などの技法を学び、表現方法の多様性を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 「自分らしさ」や「季節」をテーマにすることで、それらについて深く考察する機会を得て、且つ、それらを「表現すること」についての意義を知る。 【学びに向かう力、人間性等】 授業経験を経て、身の周りのデザインに込められた作者の意図や工夫にも目を向け、自身の人生を豊かにする参考に取り入れる力を育む。	・指導事項：ワークシートや小課題の提出による技法の習得を参考に、「自分らしさ」をテーマに各自のスケッチブック表紙を作品として装飾すること ・教材：スケッチブック、色紙、コラージュ用写真や小物	○	○		・学んだ技法を効果的に使用し、表現できているか。・「自分らしさ」をテーマにした場合、自分と向き合い、装飾表現として意匠化できているか。・「自分らしさ」とは何かにについて考え、客観的にデザインとして表す創意工夫をしているか。		○	○	○	10

